

平成30年11月21日

教職員 各位

危機対策本部長 大橋 裕一

危機対策本部（平成30年7月豪雨災害対応）について

このことについて、平成30年7月9日（月）以降、危機対策本部を設置して、災害調査団の派遣並びに学生・教職員による被災地支援活動の後方支援を行ってきたところです。

今般、発災からおよそ4ヶ月が経過し、被災地におけるボランティア活動・支援活動の規模が縮小する中で、本学が対応すべき差し迫った危機事象も、同様に終息しつつあると判断し、平成30年11月末をもって危機対策本部を、一旦解散することとしました。

この間、災害調査団並びに被災地支援活動にご協力いただいた皆様には、深く感謝申し上げます。

今後は、被災した各市町の復興計画策定への本学教員の参画、柑橘産業の復興に貢献できるセンターの設置など、本学教員が保有する知識、技術をフル活用して、地域及び地域産業の復興に向けた次の段階にも貢献していく所存です。